

2023年度
(2023年6月~2024年5月)

環境経営レポート



作成日：2024年9月26日

セリ・コーポレーション株式会社



目 次

1. 環境経営方針
2. 組織の概要
3. エコアクション21 実施体制
4. 施設の状況
5. 処理工程図
6. 処理実績
7. 環境経営目標
8. 環境経営計画の内容
9. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の環境経営目標及び環境経営計画
10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価結果、並びに違反、訴訟等の有無
11. 代表者による全体の評価と見直し・指示

1. 環境経営方針

環境経営方針

<環境経営理念>

当社は、「廃棄物の収集・運搬及び中間処理の事業を通じ、循環型社会の形成に貢献」を理念に従って、以下に環境経営方針を定め社員一同がその実現に努めます。

<環境行動方針>

1. 環境関連の法規、条例等及び当社が設定した取決め事項を遵守します。
2. 廃棄物の収集・運搬及び中間処理における二酸化炭素排出量の削減など環境負荷低減に努めます。
3. 事業に伴い取扱う廃棄物の再資源化に努めます。
4. 働く人の作業環境整備、及び事故防止に努めます。
5. 地域社会との共存、共栄を目指し、環境に配慮した社会貢献活動に努めます。
6. 定期的な環境経営システムの見直しにより継続的な改善を図ります。

制定：2020年7月 1日
改定：2024年3月21日
セリ・コーポレーション株式会社
代表取締役社長 世利真治

■事業許可の内容

・産業廃棄物処分量

	許可年月日 / 有効期限年月日	許可番号		
福岡県	R4.12.25 / R9.12.24	04020155150		
施設区分	取扱品目	設置場所	設置年月日	処理能力
選別	廃プラスチック類、金属くず、がれき等(以上3品目については自動車等破砕物を除く。)、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、がれき類	福岡県太宰府市大字北谷字小原963番4	平成29年7月1日	20.1t/日(8時間)
圧縮	廃プラスチック類(自動車等破砕物を除き、軟質系に限る。)、金属くず(自動車等破砕物を除く。)、紙くず、繊維くず	福岡県太宰府市大字北谷字小原963番4	平成29年7月1日	4.49t/日(8時間)

・産業廃棄物及び特別産業廃棄物の収集運搬業

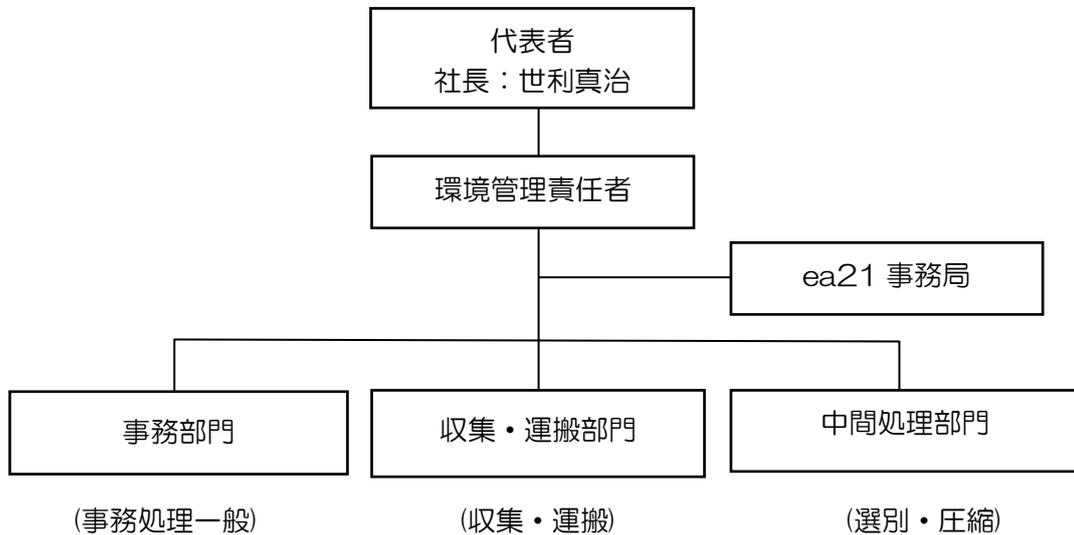
都道府県	産廃/特管	積替え保管	許可の年月日 許可の有効期限	許可番号	許可の種類															
					燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート類	がれき類	廃石綿等
福岡	産廃	無	R2.8.12 R7.8.11	04000 155150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	特管	無	R3.2.5 R8.2.4	04050 155150	○	○	○	○	○											○
佐賀	産廃	無	R3.4.15 R8.4.14	04101 155150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	特管	無	R4.1.14 R9.1.13	04151 155150			○	○	○											○
大分	産廃	無	R5.2.21 R10.2.20	04407 155150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
鹿児島	産廃	無	R5.8.30 R10.8.29	04600 155150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
宮崎	産廃	無	R5.7.26 R10.7.25	04500 155150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
長崎	産廃	無	R5.8.28 R10.8.27	04200 155150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
熊本	産廃	無	R5.8.17 R10.8.16	04305 155150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
山口	産廃	無	R5.8.1 R10.7.31	03500 155150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
岡山	産廃	無	R5.9.4 R10.9.3	03300 155150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
広島	産廃	無	R5.10.4 R10.10.3	03400 155150	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

■エコアクション21 認証登録範囲

弊社全組織、全活動

3. エコアクション21 実施体制

<組織図>



<役割分担表>

所 属	役割・責任・権限
社 長	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境経営システム実施に必要な人、設備、費用等の資源を準備 環境経営方針を作成・見直し、従業員への周知 環境経営目標、環境経営計画を承認 代表者による全体の評価と見直し実施 環境経営レポートの承認 課題とチャンスの明確化
環境管理責任者 ea21 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ea21 ガイドラインの要求事項を満たす環境経営システムを構築し、実行し、環境実績の向上 環境への負荷の自己チェック、環境への取組の自己チェックの実施 環境経営活動の実績集計 教育訓練の実施、緊急事態訓練計画の立案と実施提案 環境関連法規等の取りまとめと遵守確認 環境経営目標、環境経営計画案の作成 環境経営活動の取組結果を代表者へ報告 環境経営レポートの作成 審査の窓口 文書、記録の保管
部門責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針、環境経営計画を部門全員に周知 問題点の発見、是正、予防処置の実施 緊急時の対応のための手順書作成 環境経営計画の実施及び達成状況の報告
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加する

4. 施設の状況

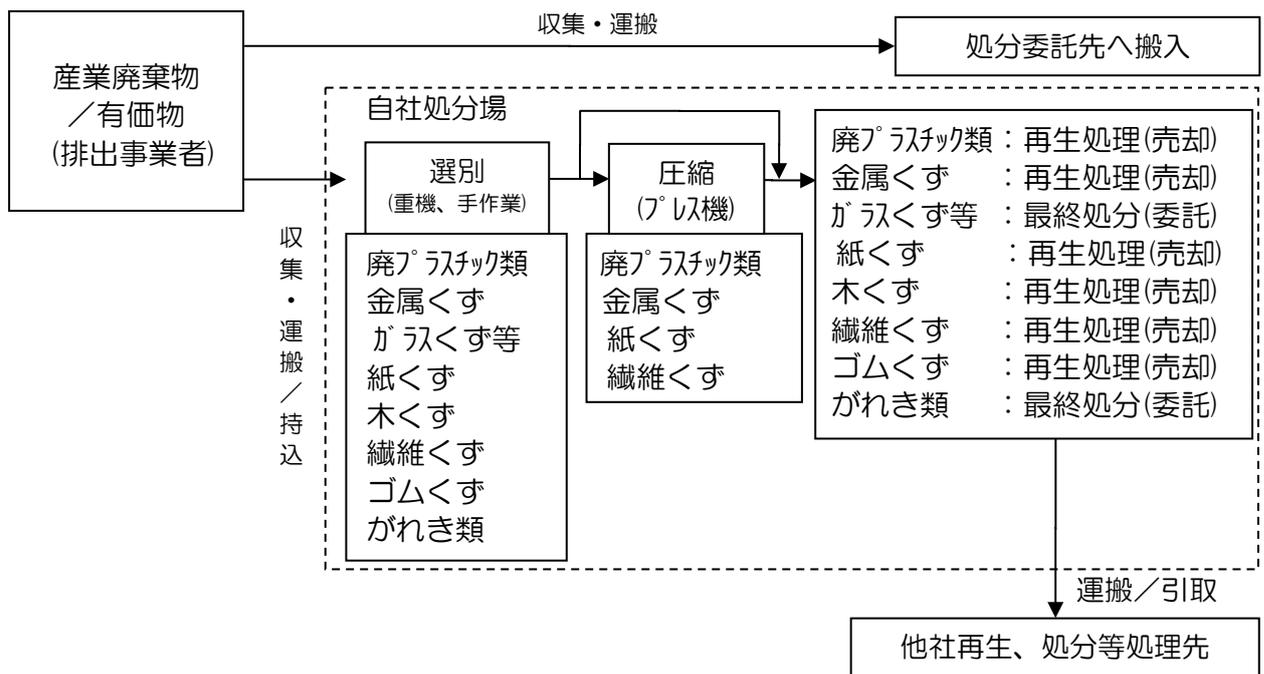
4.1 車輛及び施設

種類	仕様	台数	種類	仕様	台数
収集・運搬 車両	4 t 塵芥車	3 台	フォークリフト	2.0t	2 台
	2 tトラック	1 台	パワーショベル	----	2 台
	2 tトラック(ユニック)	2 台	プレス機 (ND5011 型)	50 t	1 台
	4 t アームロール車	5 台		出力 11kW 4p	
	4 t クラム車	3 台	選別機	トロンメル 回転式	1 台
	10 tトラック	4 台			

4.2 処理する物品の種類及び施設の種類、処理能力

上記 2 の産業廃棄物処分量の項に廃棄物の種類とかかる施設及び処理能力を表しています。

5. 処理工程図



6. 産業廃棄物処理実績

- 収集運搬量： 24,322t
- 中間処理量： 16,640t
- 最終処分量： 3,034t

7. 環境経営目標

当社はエコアクション21に基づく環境経営システムを構築し、以下の環境経営目標を定め達成に向けた活動に取り組んでいます。

環境経営目標	単位	基準年度	年度目標 ()内は削減率 基準年比		
		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
1.二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	539,997	534,597 (1.0%削減)	529,197 (2.0%削減)	523,797 (3.0%削減)
電力使用量の削減	kWh	15,237	15,085 (1.0%削減)	14,932 (2.0%削減)	14,780 (3.0%削減)
軽油使用量の削減	L	202,330	200,307 (1.0%削減)	198,283 (2.0%削減)	196,260 (3.0%削減)
ガソリン使用量の削減	L	5,243	5,191 (1.0%削減)	5,138 (2.0%削減)	5,086 (3.0%削減)
2.廃棄物排出量の削減 (一般廃棄物削減)	kg	236	234 (1.0%削減)	231 (2.0%削減)	229 (3.0%削減)
3. 受託した産業廃棄物 再資源化率： 70%以上の維持	%	73	70	70	70
4.安全安心の職場づくり (労働災害ゼロ)	件	0	0	0	0
5.地域貢献活動の推進 (会社周辺の清掃活動実施)	回	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月

① 温室効果ガス排出量のうち、購入電力の排出係数は、

九州電力公表 2021 年度調整後排出係数 0.382 (kg-CO2/kWh) を使用うち

② 水の使用量については、井戸水使用のため目標項目から除いています。

8. 環境活動計画の内容

(1) 二酸化炭素排出量の削減

取組項目		活動項目	
1	電力使用量の削減	1	エアコン設定温度(夏季：28±1 度/冬季：20±1 度)を決め、実行する
		2	エアコンは定期的にフィルターの清掃をする
		3	昼休みなど稼働時以外は照明、換気扇をこまめに消す
		4	OA 機器の省電力設定
		5	動力機器不要時は電源を切る
2	燃料使用量の削減 (軽油、ガソリン)	1	積み込み時のアイドリング設定実施
		2	急発進、急ブレーキの抑制
		3	タイヤの空気圧チェック
		4	日常点検（ブレーキのききは？）の実施
		5	信号などでの停止時のアクセル抑制(惰性運転)
		6	事前ミーティングによる走行ルート効率化
		7	定期点検の実施
		8	各車両の走行距離、使用燃料の管理

(2) 廃棄物排出量の削減(自社発生分)

取組項目		活動項目	
1	一般廃棄物の削減	1	社内廃棄物の分別徹底により資源物に回す
		2	パソコンから不要打出し制限(プレビュー確認)
		3	コピー紙の裏紙使用

(3) 受託した廃棄物の収集運搬、処分における環境配慮

取組項目		活動項目	
1	受託した産業廃棄物の再資源化率（70%以上の維持）	1	産業廃棄物の分別徹底による廃棄物削減
		2	お客様の分別意識の向上をお願いする
		3	リサイクルできる業者の把握と優先使用

(4) 安全安心の職場づくり

取組項目		活動項目	
1	労働災害ゼロの維持	1	KYによる訓練
		2	3Sの推進
		3	熱中症予防処置

(5) 地域貢献活動の推進

取組項目		活動項目	
1	会社周辺の清掃活動実施 1回/月実施	1	会社周辺道路等の清掃及び除草

9. 環境経営目標と実績及び活動計画の取組結果と評価

9.1 環境経営目標実績

環境経営目標	単位	目 標	実 績	目標達成率 (%)	目標達成の判定
1.二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	534,597	504,197	106%	○
電力使用量の削減	kWh	15,085	15,731	96%	△
軽油使用量の削減	L	200,307	188,748	106%	○
ガソリン使用量の削減	L	5,191	4,835	107%	○
2.廃棄物排出量の削減 (一般廃棄物の削減)	kg	234	233	100%	○
3. 受託した廃棄物の収集 運搬、処分における環境 配慮(再資源化率 70%以 上の維持)	%	70	73.1	106%	○
4.安全安心の職場づくり (労働災害ゼロの維持)	件	0	0	100%	○
5.地域貢献活動の推進 (会社周辺の清掃活動実施)	回	12回/年	12	100%	○

実施状況の判定 達成○：100%以上 ほぼ達成△：95%以上 未達成×：95%未満

9.2 環境活動計画の評価、次年度の取組み

取組項目		活動計画の内容	取組結果	評価内容
1. 二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減	エアコン設定温度(夏季：28±1 度/冬季：20±1 度)を決め、実行する	△	<ul style="list-style-type: none"> 電力使用量が目標未達成となりました。来年は目標達成ができるようにウオッチしていきます。
		エアコンは定期的にフィルターの手入れをする	○	
		昼休みなど稼働時以外は照明、換気扇をこまめに消す	○	
		OA 機器の省電力設定	○	
		動力機器不要時は電源を切る	○	
	燃料使用量の削減	積み込み時のアイドリング設定実施	○	<ul style="list-style-type: none"> 安全運転、省エネ運転の教育により軽油量の削減ができました。
		急発進、急ブレーキの抑制	○	
		タイヤの空気圧チェック	○	
		日常点検（ブレーキのききは？）の実施	○	
		信号などでの停止時のアクセル抑制(惰性運転)	○	
		事前ミーティングによる走行ルート効率化	○	
		定期点検の実施	○	
	各車両の走行距離、使用燃料の管理	○		
2. 廃棄物排出量の削減	一般廃棄物排出量削減	社内一般廃棄物の分別徹底により資源物に回す	○	<ul style="list-style-type: none"> パソコンの印刷、裏紙使用は定着しています。継続して実施します。
		パソコンから不要打出し制限(プレビュー確認)	○	
		コピー紙の裏紙使用	○	
3. 受託廃棄物の収集運搬、処分における環境配慮	受託した産業廃棄物の最終処分量の削減	産業廃棄物の分別徹底による廃棄物削減	○	<ul style="list-style-type: none"> 車両積載時の確認と積み方の改善で選別効率をアップさせました。
		お客様の分別意識の向上をお願いする	○	
		各水道に節水の文字貼付	○	
4. 安全安心の職場づくり	労働災害ゼロ	KY による訓練	○	<ul style="list-style-type: none"> 終礼等を通して行っています。
		3S の推進	○	
		熱中症予防処置	○	
5. 地域貢献活動実施	会社周辺の清掃実施	会社周辺道路等の清掃及び除草	○	<ul style="list-style-type: none"> 予定通りに実施してきました。続けて活動していきます。

「◎」：実施 「○」：概ね実施 「△」：一部課題有 「×」：未実施

10. 環境関連法規等の順守状況及び評価結果並びに違反、訴訟等の有無

当社に適用される環境関連法規等の順守状況を確認した結果、違反はありませんでした。また、関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟もありませんでした。

【環境関連法規等の遵守状況の主な確認結果】

法規等名	遵守事項	当社の遵守内容	遵守状況確認・結果
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)	産業廃棄物処分、収集・運搬業許可	業許可証の維持	○
	産業廃棄物の飛散防止の表示等	飛散防止養生実施、規定の看板設置	○
	産業廃棄物収集運搬車の表示等	運搬車の車体表示を行い、車輻に書面(管理票、許可証の北-)を備え付け	○
	収集運搬の許可区域	許可区域内で実施	○
	管理表の適正管理	返却、5年以上保管	○
家電リサイクル	リサイクル推進	該当がある場合は適正処理	○
自動車リサイクル法	同上	同上	○
消防法	危険物(軽油等)の保管限量	給油時、点検実施(届出基準限度内)	○

「○」: 実施 「×」: 未実施

11. 代表者による全体評価と見直し・指示の結果

<<評価・見直し>>

- ① 夏季の気温が高くエアコン使用が増え、電力使用量が大幅に増加した。また職場環境整備としての設備の補強、車両洗浄の強化等により電力使用が増える結果となりました。
- ② 緊急事態発生時の対応手順の見直しを実施しました。緊急事態の発生事象を想定して事象ごとに対応方法を明確にし、環境面や安全面で迅速な対応ができるように整理しています。

<<指示>>

- ① 気温変動により電力使用量が増加しつつあり、現状水準以上にならないようにしていくこと。
- ② 職場環境の整備及び職場の安全を確認するため、環境安全パトロールの方法を検討し、職場づくりを進めていきます。